

結進仕
躍奉



発行 者
一般社団法人 鹿児島県建築協会
〒892-0853 鹿児島市城山町2-13
電話 099-224-5220 FAX 099-227-5479
https://kagoken.net
E-mail: info@kagoken.net



令和7年の新春を迎え、謹んで年頭の挨拶を申し上げます。

平素から建築協会の事業活動に対し格別のご支援・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、元旦に最大震度7を観測した能登半島地震が発生し、本県では8月8日の日向灘を震源とした地震により、今後の巨大地震の発生に注意を呼び掛ける「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、当協会としても県との災害協定である被災住宅の応急修理支援及び木造仮設住宅の建設や被災建築物応急危険度判定活動について即応体制を維持し続けることの必要を再認識したところであります。

また年末には、県内各地に1-11歳児、2千を超える銘柄を有す本県の本格焼酎などの伝統的酒造りがユネスコの無形文化遺産に登録されたことは、本格焼酎が世界の蒸留酒として広く認知されることになり、焼酎王国・鹿児島の地域活性化にもつながる大変喜ばしい出来事となりました。

働き方改革の実現に向けた現場の負担軽減を図る必要が高まっていることから、公共建築工事の発注機関に対し、猛暑日を加えた適正工期の適用や情報共有システムの更なる活用、工事書類の簡素化などを要望・協議して現場の負担軽減に資する取組みを行ったところであります。

この他にも国が変わることで県、市町村にも好影響が広がることを踏まえ、平成28年から未だ改定されない一般管理費などの共通費改定や建築工事に適したインフレスライドの運用などを建築士事務所協会、電設協会及び空調衛生工事業者協会の建築関連四団体と一体となつて、引き続き県選出の議員等へ要望し、建築工事の適正利潤の確保を通じて、業界の経営基盤の安定を目標してまいります。

現在、建設関連施策は、土木を中心とした判断や考え方が主流であり、建築には未だ解決されない課題があります。建築協会は、これらの課題の改善に努めるとともに、建築の将来を担う世代に良好な建築を示し、発信することで建築業の魅力向上を図り、会員にとって必要な団体となるよう努力してまいりますので、皆様方の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



【伝統的酒造り】無形文化遺産登録 日本の伝統的なこうじ菌を使った酒造り技術(日本酒、焼酎、泡盛など)が令和6年(2024年)12月にユネスコ無形文化遺産代表一覧表に記載されることになりました。(写真提供:薩摩酒造株式会社)

結びに、本年が皆様方にとって新しい展望が開ける年となるよう祈念して年頭の挨拶と致します。



令和7年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会におかれましては、建築工事の安全かつ適正な施工の推進をはじめ、公園清掃などのボランティア活動による地域貢献、建築業を志す学生を対象とした現場体験学習の実施など将来の人材育成等にも積極的

鹿児島県知事 塩田 康一

今後とも、このような歴史的建造物の文化財的価値を積極的に情報発信することで、県民の皆様の興味・関心を喚起し、新たな指定・登録による歴史的建造物の保存に取り組みでまいります。

本県では、国内初の洋式工場群を中心とした集成館事業に関する「旧集成館」「寺山炭窯跡」「関吉の疎水溝」が登録されており、県内には同事業にまつる産業遺産が多数広がっております。

本格的な人口減少や少子高齢化の進行、デジタル化の進展、カーボンニュートラルの実現など、昨今の社会経済情勢は大きく変化しております。

建築業界におきましては、若手人材の確保・育成やデジタル技術の普及・活用、そして労働基準法による時間外労働の上限規制への対応などが重要な課題となっております。

鹿児島県建築協会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



令和7年の新春を迎え、皆様にご挨拶を申し上げます。

鹿児島県建築協会の皆様におかれましては、建築業界の発展に寄与する地域密着型の団体として、技術研鑽や人材の育成に取り組まれるなど、弛まぬ努力を重ねておられますことに深く敬意を表しますとともに、

本市と「大規模災害時ににおける応急対策業務に関する協定」を締結したなど、日頃から市政に對しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、現在、我が国では世界に類を見ない急速なペースで人口減少・少子化が進行しており、急激なデジタル化の進展や地球規模で深刻化する環境問題、長引く物価高騰など、大きな時代の転換期にあります。本市におきまして、特に若い世代の人口減少が顕著となっており、こうした状況が続くことで、労働力人口や消費市場の縮小など、地域社会に深刻な影響を及ぼすことが懸念されております。

こうした時代の潮流を的確にとらえ、将来にわたって活力を維持していくためには、本市の持つ多彩な魅力をさらに磨き上げ、国内外への効果的なプロモーションを展開するとともに、ICTを活用し仕組みを変えていくことにより、子育て世代や若者をはじめ、すべての方々に「住みたい」「訪れたい」と感じていただける「選ばれるまち」

を目標し、本市をより一層前に進めていく必要があります。そのため、建築分野におきましては、にぎわいとゆとりのある都市空間の創出に向けて、加治屋町一番街区における市街地再開発事業を推進するなど、機能性の高い都市空間の形成に取り組むとともに、桜島地域における小中一貫教育の導入に向けた新たな学校施設の整備を進めます。

加えて、空き家の適正管理や有効活用を促進するとともに、子育て世代から高齢世代まで多様なニーズに対応する市営住宅の再生を進めるなど、安心安全で暮らしやすい住環境の構築を図ってまいります。



新年のご挨拶

鹿児島労働局長 永野 和則



明けましておめでとうございませう。

新年を迎え、一般社団法人鹿児島県建築協会並びに会員の皆様には心よりお祝いを申し上げます。

本県の雇用情勢は、求人求職を上回る状況が続いており、特に建築技術者建設職(建設職)の不足が深刻な状況です。鹿児島労働局では、鹿児島及び国分の両ハローワー

14次労働災害防止計画に基づき、墜落・転落災害を始めとする労働災害防止、労働者の健康確保等に積極的に取り組んでまいります。

また、昨年4月1日から、建設業にも時間外労働の上限規制が適用されておりますが、事業者等がこの上限規制を遵守できるよう、適切に履行確保を図るとともに、法令等の周知や生産性を高めながら労働時間の短縮等に

建設業における労働災害は、ここ数年高止まりの状況にあり、従来型の「墜落・転落災害」が最も多く3割を超えている状況が続いております。本年も建設工事従事者が安全かつ健康で安心して働くことができる建設業を目指して、関係行政機関、労働災害防止団体及び関係団体との連携をこれまで以上に緊密にするともに、第

建設業における労働災害は、ここ数年高止まりの状況にあり、従来型の「墜落・転落災害」が最も多く3割を超えている状況が続いております。本年も建設工事従事者が安全かつ健康で安心して働くことができる建設業を目指して、関係行政機関、労働災害防止団体及び関係団体との連携をこれまで以上に緊密にするともに、第

新年のご挨拶

九州地方整備局鹿児島管轄事務所長 森下 史仁



令和7年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会並びに会員の皆様におかれましては、平素より官庁管轄事業の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年4月1日より建設業界においても時間外労働の上限規制が適用されました。これまで、国土交通省官庁管轄事業において平成

30年より管轄工事における施工段階の関係者間調整の円滑化のために発注者として実施する事項を取りまとめ、管轄工事における生産性向上に取り組んできたところです。

今年度から国土交通省の直轄管轄事業において新たに4つの取り組みを実施し、働き方改革をより一層推進しております。

具体的な内容として、「発注段階」において、猛暑を考慮した工期設定。全ての工事において「作業不能日数」を考慮して工期を設定します。

以前より「通期の週休二日」の確保に取り組んでいますが、今年度からは「月単位の週休二日」の確保に向け

新春を迎えて

鹿児島県土木建築技監 上村 康孝



令和7年の新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。

皆様には、平素より、本県の建築住宅行政の推進に御理解と御協力を賜り、また、ボランティア活動等の地域貢献活動や建築関連技術者等の人材育成に御尽力いただいておりますこと、心から御礼申し上げます。

皆様方には、労働局の各種取組に一層の御理解と御協力をいただき、関係者が一致協力して、より良い職場環境を築かれますことを祈念して、年頭のあいさついたします。

新年のご挨拶

曾於市長 五位塚 剛



新年おめでとうございませう。

一般社団法人鹿児島県建築協会の皆様におかれましては、日頃から建築業界の発展や曾於市の市政発展のため、御尽力いただき深く感謝申し上げます。

昨年、8月の日向灘を震源地とする地震のほか、西日本を横断した台風10号の発生などにより各地域に甚大な被害が発生しました。被災地の一日も早い復

た取り組みを推進して、「施工段階」において、全ての工事・設計業務等を対象に、現場環境の改善に向けた取り組みとしてウィークリースタンスを実施。工事関係書類作成の一層の効率化を促進するため、「工事関係書類データ入力シート」を作成公表しており、基本データシートに共通項目を入力・保存して各書式に反映されることで書類作成の効率化や、類似した書類作成の省略化等にも取り組んでいるところです。

最後に、これからも「管轄工事の生産性向上に向けた関係者間調整の円滑化」に向けて貴協会並びに会員の皆様におかれましては、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。皆様方におかれまして、幸多き年となりましますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

災害による被害を未然に防止するため、建築物の耐震化や適切な維持保全の周知に取り組むほか、空き家対策にも注力してまいります。

建築基準法及び建築物省エネ法が本年4月から改正施行され、原則、全ての新築住宅・非住宅に省エネ適合基準が義務付けられるほか、建築確認審査対象となる木造建築物の規模や壁量基準等が見直しされます。

このようなことから、県では現場環境の改善を実施し、魅力ある仕事や現場の創造に努めることを目的とした「環境改善実施要領(工事編)」を適用し、受発注者相互に協力した取り組みを行うております。

県有施設整備については、鹿児島警察署庁舎棟、錦江湾高校屋内運動場、県営原良団地などの工事を進めており、今年度は、鹿児島警察署武道場車庫棟、志布志高校などの発注を予定しております。

なお、工事発注にあたっては、引き続き、可能な限りの分離・分割発注や下請業者の地元活用、県産材の優先使用を進めてまいります。

また、危険な盛土等を規制する取り組みとして、本年5月1日に県内全域(鹿児島市を除く)を盛土規制法に基づき規制区域に指定する予定としており、一定規模以上の盛土等を行う際は、あらかじめ許可が必要となります。貴協会の皆様におかれましては、引き続き本県の「安心安全・快適」で質の高い建築物の創造や良好なまちづくりに御尽力を賜りますようお願いいたします。

年頭にあたり、貴協会の益々の御発展と皆様の御健勝、御活躍を祈念し、新年の御挨拶といたします。

新年のご挨拶

南大隅町長 石畑 博



新年あけましておめでとう御座います。新年を迎え、鹿児島県建築協会の皆様には心よりお祝いとお慶びを申し上げます。

新年あけましておめでとう御座います。新年を迎え、鹿児島県建築協会の皆様には心よりお祝いとお慶びを申し上げます。社会象の急激な時代趨勢から昨年来、関係皆様、企業の皆様方には大変ご苦労頂いておりますこと、発注者としての立場から心よりお心を拝察するところで御座います。持続可能な社会インフラ整備の環境を守っていく観点からも、将来における担い手

新年のご挨拶

南種子町長 小園 裕康



令和7年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一般社団法人鹿児島県建築協会並びに会員の皆様さまにおかれましては、日頃より本町の町政発展のためにご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

本町では、毛利衛宇宙飛行士が日本で初めてスペースシャトルで宇宙に飛び立った9月12日を記念して制定している「宇宙の

の確保は緊急課題であり、雇用改善の動きから資機材の高騰と併せて時間外労働の上限規制により、建設業関連の職種にあっては厳しい雇用環境の中、大変なご苦労を頂いております。また企業経営者としての皆様におかれましては、将来的な経営指標や投資にも大きく影響があり、私共自治体の首長におきましては、国県や市町村の計画に基づき公共施設のインフラ整備や長寿命化へ取り組んでおりますが、事業費の大幅増加は将来計画にも大きく影響が見えてくることで御座います。

本町におきましても他

市町同様の影響を受けており、年次計画に基づく公営住宅建て替えや、また同時に整備済みの学校施設の建て替え、老人福祉センター、小中の統廃合に伴う廃校跡地の解体撤去等、多くの整備計画が山積しております。

建物インフラ整備におきましては、長期的観点から重要事項と位置づけ、将来を見据えた建設計画に基づく事業遂行のため建設業における一番の現状課題である担い手の確保を第一に、働き方改革、コスト削減への早急な技術革新に取り組む将来にわたる夢と希望の持てる産業に成長させるべきと考えます。結びに、県建築協会の益々の発展と事業に携わっておられる皆様の御健勝、御活躍を心より御祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

ら、公共施設を利用する方々が安心安全はもとより、快適に利用できる環境の施設整備にとらわれず、民間の皆さまの知識と経験を更にお借りし、今後の整備計画に生かしていきたいと考えております。

また、令和7・8年度の2か年で、南種子小学校の校舎建替工事を計画しております。資材高騰や島内の技術者不足など懸念事項があるところではありませんが、未来ある子どもたちに素敵な教育環境を提供できるよう、貴協会の皆さまの御理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年も貴協会の益々のご発展と会員の皆さまのご健勝ご活躍を心から祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

鹿児島支部

緑あふれる街

副支部長 深野木 信 (柳深野木組)



年末の小春日和の日曜日、伸び放題になっていった庭の草取りをした。近所の庭に目をやるとそれぞれが、思い思いに庭づくりを楽しんでいて、何の手入れもしないわが家の庭は、恥ずかしさを通り越して罪悪感を感じる。

それぞれの庭はきれいなだけにと、通りとしての美しさにまではなっていないことに気づいた。荒れた庭の持ち主が言うのは気がひけるが、連続性が無いのだ。それぞれの庭に個性があるのは当然で、それで美しいのだが、共通項があれば街の美しさが倍増すると思った。

街の通りに樹木の名前をつけて呼ぶ。「あじさい通り」「きんもくせい通り」。その通り沿いの庭にはどこでもその樹木が植えられている。梅雨の頃には通り沿いにあじさいの花が咲き

南薩支部

かけまくもー、あやにかしこぎ。

監事 川原 和人 (丸川建設)



建築工事の仕事をしていると、地鎮祭に立ち会うことが多いです。神主が「掛け巻くも綾に畏き...」から始まる祝詞は、ありがたい言葉だとは思っているのですが、ちゃんとした意味は考えたことはありません。気にはなっておりまして、勉強しました。人生の先が見えてきたのかもしれない、意味を調べ始めると、日本神話に行きつきます。史実に基づかないところが、また諸説ありますが、なかなか面白い。

私の住まいの近くの加世田舞敷野には「日本発祥の地」と書かれた立派な石碑があります。日本の最高神「天照大神」の孫の「ニギノミコト(霧島神宮の主祭神)が高千穂の峰に降臨した」とある。ニギノミコトは、その美しさに一目

で気に入ります。すぐ結婚を申し込みたい。コノハナサクヤヒメがニギノミコトに嫁ぐ時、父親のオオヤマツミは、ついでに姉のイワナガヒメも貰ってこれと頼み込みました。(当時は、一夫多妻は当たり前でした)しかしイワナガヒメはフサイクだったので返さずしてしまいました。そして、コノハナサクヤヒメは、舞敷野の竹屋ケ尾の山中で三人の子供を出産しました。その子の孫が初代天皇の神武天皇です。

北薩支部

充実した2024年の思い出

支部長 上原 敬 (太陽建設)



新年明けましておめでとうございませう。2024年はあつと言っ間年の充実した一年でした。思い出せば、3月に建築協会北薩支部沖繩研修旅行、5月支部総会にて北薩支部長就任、10月薩摩土木建築大会鹿児島大会、11月薩摩土木建築建友会相模熱海研修旅行、その後37年間続いてきた建築士会川薩支部まちづくりウォッチング開催、12月薩摩川内市八幡小ポランテアと建築協会、建築士会を主に活動し、充実した1年でした。中でも、北薩支部長になり、支部活動の方向性、計画、会計、本部理事、協議会等への出席と重責を改めて確認し、また、来年度の支部研修旅行の計画を今から頭を悩ましていたところでした。そして、53年ぶり鹿児島で開催された建築士会全国大会、全国から約2600名の方が来鹿

され、私達が担当した、式典後の大交流会は約1000名の方が参加して頂き、鹿児島のおいしい焼酎、食材を楽しんでいただきました。次の日、鹿児島エクスカーションも天気も持ち直し、自然あふれる壮大な絶景、美しい島料理を堪能していただき、参加した方々から、たくさんのお礼メールをいただきました。お客様のおもてなしが行き届いていたか、わかりませんが、満足したお礼のお言葉をもらって、準備が大変だったけど達成感と喜びがありました。今後も、いろいろな行事、催し等ありますが、地域貢献活動の一貫として、おもてなしの精神で活動していきたいと思っております。今年のは成長、変革の年とも言われています。去年、箱根旅行の三島スカイウォークで、日本一の吊橋を渡り、帰りは人生始めての、片道2800m地上70mのロングジップスライドに挑戦しました。出発前はドキドキでしたが、絶景に感動し、あつという間に向こう岸に着き、楽しい初体験でした。今年もいろいろなこと挑戦し、成長していきたいと思っております。どうぞ本年もよろしくお願いたします。

始良・伊佐支部

放浪旅

支部長 津田和亨 (柳津田建設)



一昨年8月、以前から進めてきた代表者交代の手續きを完了し船頭役を新社長に、自分は船尾でしっかりオールを漕ぎ続ける体制ができ、昨年4月に新社長から15日間の休暇を頂くことができました。社会人になってから最長の休暇、目的は65歳からの目標確認の一人旅、昨年末から年金基金の資金をもとに中古ハイエースを手に入れた父の介護サポートにポータル電源、調理道具等を積み込み二人車中泊放浪旅「目指すは北海道道谷峠」4月5日、呆れ顔の案内に見送られ旅立ち、一泊目は関門海峡RVパーク、夜の海峡眺めながらハイポールで感慨深い祝杯。その後若狭湾P.A.、石川から被災地を通り富山市街、小さな居酒屋で夫婦から被災体験を聞かせてもらい大地震の脅威を感銘。新潟市から会津若松に入り桜満開の鶴ヶ城へ

名取市に入り東日本大震災で親交のあつた会社を訪問、インフラが整備できてなかなか人が帰ってこない辛い現状をお聞きする。仙台から盛岡市街へ進み辰野吾氏の建築群を見学、校の名所弘前城へ、ただこの手前で核前線はどうも追いつけず、核名所は0分咲。旅立ちから走行2180キロ青森港着、青函フェリーで北の大地に上陸、函館、苫小牧に寄り札幌市稲山RVパークにベースを置き10日目に稚内から最北端宗谷岬到達。うっすらと北方の島を確認、思えば遠くへ来たもんだ。帰りはちとタレタ感もあり夜半小樽出港のフェリーで一路京都舞鶴港へ、山陰ルートで出雲大社参拝後秋近頃の道の駅で13泊目を過ごしながら、ふと旅の終わりはやっぱり本土最南端佐多岬と思いたち、翌未明に一路佐多岬へ夜中道の駅に泊り、たどり着き、早朝佐多岬で日の出を拝み15日間の二人車中泊放浪旅が終わり、間を空けて思い出を許容して旅を終えて思うことは新社長体制への大感謝でした。さあ今回は四国四万十川源流点への放浪旅(笑)

曾於支部

新任の想い

会員 新城 正明 (柳有馬工務店)



新年、明けましておめでとうございませう。昨年初秋より会社の船取り役として社長に就任致しました。協会の皆様方には、同心協力の気持ちを引き継ぎ頑張りますので、今後ともよろしくお願致します。

ここ数年を振り返りますと、様々な要因で資材高騰が止まらぬ勢いで押し寄せてきました。数年にまたがる計画では、予算超過や資材の入手に困難な状況から計画変更や工事延期が多かったのですが、ようやく昨年中旬より案件が動き出し、それぞれの目的を果たすべく精進しているところでございます。

鹿屋支部

支部便り

支部長 梅木 一宏 (音藤建設)



昨年8月の日向灘を震源とする地震では、隣県の宮崎市中を中心に甚大な被害が発生しました。鹿屋市でも震度5弱を観測し、市庁舎の壁タイルが剥がれるなどの被害がありました。家屋の倒壊は無かったものの、ブルーシートのかけた屋根や外壁が、まだに散見されます。この事はひとえに、大工・左官などの職人さん不足に起因するものと考えられます。

建設会社が適正な利潤を確保し経営が安定するための改正品確法などがありますが、これは確法が久しいですが、今回の地震災害の復旧工事が遅々としてはいかない状況に見られるように、その効果はほとんど現れていないと思われまふ。建築関連の専門業の職人さんの育成には、10年単

種子島支部

新年のご挨拶

支部長 日高 政浩 (柳日高工務店)



令和7年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。また皆様方におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えの事と存じます。

昨年あつという間の一年でした。年々短く感じているように、今年もあつという間に過ぎていきます。そして種子島支部の会員の皆様には協会活動に御理解・御協力をいただき書面をもって厚くお礼を申し上げます。

奄美支部

巳年、変革対応する機運に

支部長 松元 利道 (柳松元組)



新年あけましておめでとうございませう。旧年中、皆さまには平素から当協会の運営に格別のご支援、ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。誠に、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

建築業界においても、働き方改革、環境問題への対応、そしてデジタル技術の活用が加速する中、これまで多くの変革と挑戦がありました。コロナ禍はようやく落ち着きを見せておりますが、いままなお国内外の社会情勢や顧客ニーズは大きく変化しており、私たちはこれまで以上に柔軟で迅速な対応が求められる状況となっております。

晴れのご受章

心からお祝い
申し上げます

旭日双光章

川井田 哲 (株)川井田組



この度令和6年叙
勲に際し、因らずも旭
日双光章受章の栄に
浴しました。
去る11月14日に勲
記・勲章の伝達を受け、引き続き夫婦共皇
居へ参内し豊明殿にて天皇陛下に拝謁の
栄誉と共に言葉まで賜り感激の極みで
ございました。

この受章は私ひとりの栄誉ではなく多
くの皆様に支えられてのお陰と心から感
謝致しております。これからいささかなり
ともご芳情に報いるべく微力を尽くす所
存ですので、何卒変わらぬご厚誼ご鞭撻を
賜りますようお願い申し上げます。

国土交通大臣表彰

堀之内 広高 (株)堀之内工務店



新年あけましておめで
とございます。
昨年7月に、国土交
通大臣表彰の栄に浴し
ました。ひとえに皆様方
のお力添えの賜物と厚く御礼申し上げます。

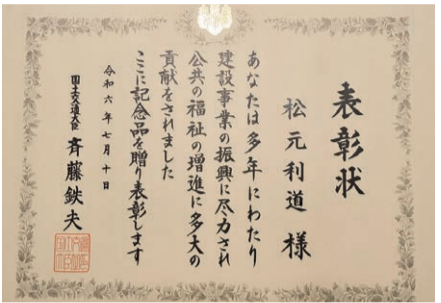
今後、建設業の発展に貢献できるよう、
さらなる努力を重ねてまいります。所存でござい
ます。引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますよ
うお願い申し上げます。

松元 利道 (株)松元組



時下ますますご清祥
のこととお喜び申し上げ
ます。
この度は栄えある国土
交通大臣表彰を頂きま
して、大変光栄に存じま
す。この表彰は、皆様のご支援とご協力の賜物
だと思っております。

これまで、奄美支部の支部長として奄美の
建築業界の発展と安全安心な社会の実現を
目指し、日々努力を重ねてきました。引き続き
一層の努力を重ねる所存です。
今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお
願い申し上げます。



年男のコーナー

2025 巳年

還暦所感



新年おめでとうございます。早
いもので60歳、意外と元気に過
してきます。父親や祖父の還暦と
比べて、まだまだ若いと自負して
います。それは時代背景か、また

松永工業(株) 秋葉 義弘
〈昭和40年生まれ〉

は当時の自分が幼かったのか、い
ずれにしても今の60歳はまだま
だ現役であることを実感してい
ます。世間では60代、70代でも元
気に働いている時代です。社会の
変化をみると、人口ボーナスの
恩恵を受けた経済成長からパブ
ル崩壊を経て就職氷河期に象徴
される低成長時代が常態化、今後

還暦を迎えて



新年あけましておめでとうござ
います。
日頃より協会員の皆様方には、
多方面でお世話になっており、心
より感謝申し上げます。

(株)吉満組 吉満 光二郎
〈昭和40年生まれ〉

だと、深く感動をしています。
私もいよいよ還暦を迎える年
になり、薩摩川内市に帰郷して、
33年、建築を学び始めて、45年
なり、まだまだ技術や教養が足
りず、試行錯誤を繰り返していま
から、連日、建築を探求していま
す。
時代と共に建築のスタイルが
変わり、特に住宅においては、私
の子供時代、縁側で窓を開けて日
向ぼつこをしたスタイルから、空
調機を使い環境を整えた室内空
調をされ、あがれる年の重ね方

年男にあたって



新年あけましておめでとうござ
います。昨年は協会の皆様にと
多大なるご指導を賜りまして多
くのことを学ばせて頂きました。
誠に有難うございます。

(株)南建設 南 智和
〈昭和52年生まれ〉

近年の建築業界に於きまして
は資材の物価上昇や労務不足、
建築確認や省エネに対する法改
正など大きな問題が山積してお
ります。そのような問題に対応
する為にも建築協会から発信さ
れるセミナーや勉強会を活用し
新しい情報をキャッチすることが
必要だと思っております。そして何よ
りも協会には様々な経験、ノウ
ハウを培っておられる先輩方がた

昭和4年生まれの会員



大塚 勝久 (株)大塚建設

昭和28年生まれの会員



門田 道弘 (株)山佐産業



迫田 順一 (株)迫田建設



鶴留 政博 (株)鶴留建設



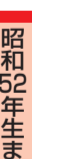
桐原 芳行 (株)桐原建設



秋葉 義弘 (株)松永工業



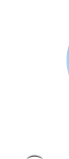
新城 正明 (株)有馬工務店



吉満 光二郎 (株)吉満組



南 智和 (株)南建設



南 智和 (株)南建設



南 智和 (株)南建設



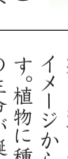
南 智和 (株)南建設



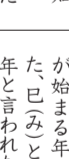
南 智和 (株)南建設



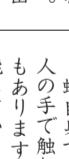
南 智和 (株)南建設



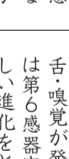
南 智和 (株)南建設



南 智和 (株)南建設



南 智和 (株)南建設



南 智和 (株)南建設

ゴルフ大会

昨年、9月26日、秋空のもとゴルフ大
会が溝辺カントリークラブにて開催さ
れ、総勢42名が参加しました。
個人戦では曾於支部の米満 浩氏(米
満建設(株))が優勝し、団体戦は9チーム
で行い、曾於チームが優勝しました。成
績と各個人賞は次のとおりです。

- ・個人戦 (敬称略)
 - ・優勝 米満 浩(米満建設(株))
 - ・準優勝 久徳 博文(久徳建設(株))
 - ・ドラゴン賞 黒松 潤二(株)黒松製材建設
 - ・東雅彦(東建設(株))
 - ・前田 晋吾(三和建設(株))
 - ・松元 ひとみ(株)松元組
- ・ニアピン賞
 - ・青野 辰次(中央建設(株))
 - ・井島 祐一郎(株)井島建設
 - ・黒松 潤二(株)黒松製材建設
 - ・田島 一弘(株)前屋敷組
 - ・益田 啓一郎(株)益田建設
 - ・満塩 勝郎(株)満塩建設
 - ・米満 浩(米満建設(株))
 - ・ベストグロス賞 米満 浩(米満建設(株))
- ・団体戦
 - ・優勝 曾於チーム
 - ・準優勝 鹿児島Aチーム



個人戦 優勝 米満さん

巳の豆知識

2025年(令和7年)は巳年(み)とし
て、12支の第6番目、動物では蛇(へ
び)に当て、そんな巳と蛇に関する豆知
識をご紹介します。
「巳」という字は頭と体ができかけた
胎児の形を表した象形文字で、子宮が
胎児を包む様子が由来とされています。
また、蛇が冬眠から目覚め地上に這い出
すことから、冬に根を植えた草木が芽を
出し「新しい種子が生まれる」という意
味があると言われてます。このような
ことから巳年は、力を蓄えていたものが



芽を出す「起点の年、脱皮をする蛇の
イメージから「復活と再生」を意味しま
す。植物に種子が着きはじめる時期、次
の生命が誕生する時期など、新しいこと
が始まる年になると言われています。ま
た、「巳(み)と実(み)を掛けて「実を結ぶ」
年と言われたりもします。
蛇自身では体温調節が出来ないため、
人の手で触れ過ぎると弱ってしまうこと
もあります。また、目や耳はほとんど機
能していませんが、その変わり、皮膚や
舌、嗅覚が発達して目で鼻孔の間に
は第6感器官を持つなど、環境に併せ著
しい進化を遂げてきた生き物です。

「へびの抜け殻を財布に入れておくと
お金が貯まる話」は有名です。昔からへ
びは幸運の生き物として扱われており、巳
年生まれも生涯お金に困らないとも、
神社の拝殿や神木などに掲げられて
いる「しめ縄」もへびを神聖視していた古
代の人々が、へびをモチーフに生み出し
たのだと言われてます。他にも「縄文
土器の装飾」や「正月飾りの鏡餅」も、そ
れぞれへびの模様やトコロを表したとさ
れております。また、白い蛇はその希少
性からも「神の使い」や、その土地を守る
「水神」として縁起の良い象徴として有
名です。



▲合同安全パトロール(労務委員会)▲
(11月27日)



令和6年度▶
通常総会
懇親会
(5月24日)



令和6年

協会の動き



年末・年始労働▶
災害防止
強調期間説明会
(労務委員会)
(11月27日)



▼建築関係技術者研修会
(工事委員会)(6月28日 他)



▲全国安全週間説明会
(労務委員会)
(6月17日)



▲自民党県議団
建設問題調査会との
協議会
(総務委員会)
(12月6日)

建築専門業団体との協議会▶
(研究開発委員会)
(9月11日)



自民党県議団▶
建設問題調査会
との懇談会
(総務委員会)
(12月6日)



▲鹿児島県との協議会
(総務・工事委員会)
(11月5日)



▲「建築の日」ボランティア(研究開発委員会)
(写真:曾於支部)
鹿児島支部(9月20日)
曾於支部(9月21日)
始良・伊佐支部(10月28日)
種子島支部(南種子町地区)(11月9日)
南薩支部(11月25日)
奄美支部(11月30日)
鹿屋支部(12月2日)
北薩支部(日置・いちき串木野地区、川薩地区、甕島地区)(12月7日)

建築積算等▶
に関する研修会
(工事委員会)
(11月22日 他)



優良賞(団体賞)
建設業労働災害防止
協会 鹿児島県支部建
築分会

★令和6年度
建設業労働災害防止協
会鹿児島県支部 支部長
表彰

各種表彰者の受賞は次
の通りです。
(会社名五十音順 敬称略)

その後、場所を講堂に移
し、建築協会会長の挨拶で
始まった安全大会では各種
表彰の授与や来賓の方々よ
りご祝辞を賜った後、大会
宣言をもって締めくくられ
今年一年の無事故・無災害
を誓い合いました。

功績賞
緒方 敬幸
株式会社 岩田組

功労賞
八野 源太郎
鹿動建設株式会社

優良賞(事業場賞)
協和建設株式会社
三光建設株式会社

西 孝一
有限会社 セイコウ建設
米満 浩
米満建設株式会社

★令和6年度
一般社団法人鹿児島県
建築協会 会長表彰

西村 浩二
株式会社 植村組
宮本 武志
久徳建設株式会社
吉元 昭司
久徳建設株式会社
對馬 裕樹
曾山建設株式会社
白木 康三
大丸建設株式会社

安全衛生管理優良賞
：4現場

安全祈願祭 第四十八回安全大会

「新春建築四団体合同賀詞交歓会」が1月6日城山ホテル鹿児島にて開催されました。初めに主催者を代表し、建築士事務所協会八反田会長の挨拶のあと、来賓の方々より祝辞をいただき、来賓や各団体長が法被(ハッピ)を着て鏡開きが行われ、電設協会春山会長の乾杯の発声の後、出席者はしばし歓談をしました。交歓会には来賓をはじめ建築四団体会員が多数出席し、盛大な催しとなり、新年の門出にふさわしい輝かしい幕開けとなりました。



新入会員紹介
よろしくお願ひします

小田原 康弘
 (株)小田原建設
 [北薩支部]

桑畑 昭三
 桑畑建設(株)
 [南薩支部]

- 国基建設株式会社
 工事名:笠野原小学校
 屋内運動場長寿命化改良(R5建築)(発注者:鹿屋市)
- 福元昭建設株式会社
 工事名:西原小学校屋
 内運動場長寿命化改良(R5建築)(発注者:鹿屋市)
- 新生組・米盛建設・協和建設特定建設工事共同企業体
 工事名:八幡小学校校舎新築その他本体内工(発注者:鹿児島市)
- 株式会社木落建設
 工事名:生涯学習プラザ・男女共同参画センター1外壁石張改修その他工事(発注者:鹿児島市)



一般社団法人鹿児島建築協会
青年部会 部会長 内村明高



新年あけましておめでとうございます。昨年より、青年部会のは私たちが鹿児島建築協会青年部会に多大なるご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年より、青年部会は、貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

貴重な2年間をお任せいただき、多くの挑戦に取り組んでまいりました。前体制より引き続き、

総務・IT委員長

川原大地



新年あけましておめでとうございます。

いつもあたたかい眼差しで青年部会の事業並びに総務・IT委員会の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

令和6年4月から委員長の抱いをさせていただいておりましたが、今年度は建築協会にとっても大きな変革がありました。それはインターネットの運営終了です。青年部会でもインターネットを通じての情報共有に依存しており、各事業や執行部の運営にとつてなくてはならないものでした。

さっそくの難題ではありましたが、IT化を進めるチャンスだと捉え、これを期に新たなコミュニケーションツールの導入や理事やその他周知業務のペーパーレス化を進めることができました。

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

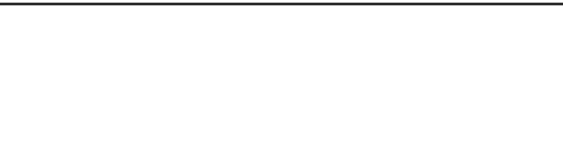
定時総会(令和6年4月26日)



懇親会(令和6年4月26日)



WEB発信セミナー(令和6年12月18日)



会員研修委員長

山下結城



新年あけましておめでとうございます。

いつもあたたかい眼差しで青年部会の事業並びに総務・IT委員会の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

令和6年4月から委員長の抱いをさせていただいておりましたが、今年度は建築協会にとっても大きな変革がありました。それはインターネットの運営終了です。青年部会でもインターネットを通じての情報共有に依存しており、各事業や執行部の運営にとつてなくてはならないものでした。

さっそくの難題ではありましたが、IT化を進めるチャンスだと捉え、これを期に新たなコミュニケーションツールの導入や理事やその他周知業務のペーパーレス化を進めることができました。

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

活動委員長

野元国広



新年あけましておめでとうございます。

いつもあたたかい眼差しで青年部会の事業並びに総務・IT委員会の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

令和6年4月から委員長の抱いをさせていただいておりましたが、今年度は建築協会にとっても大きな変革がありました。それはインターネットの運営終了です。青年部会でもインターネットを通じての情報共有に依存しており、各事業や執行部の運営にとつてなくてはならないものでした。

さっそくの難題ではありましたが、IT化を進めるチャンスだと捉え、これを期に新たなコミュニケーションツールの導入や理事やその他周知業務のペーパーレス化を進めることができました。

また、2000誌のリニューアルも実施しまして、

青年部会会員募集

青年部会では会員(50歳以下)を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

新入会員です よろしくお祈りします!



米満建設(株) 米満 大晃さん 総務・IT委員会



川原田工務店 川原田 遼さん 総務・IT委員会



川口建設(株) 川口 大和さん 活動委員会

子供達に建築の楽しさや魅力を伝えることができました。

今後の活動は、学生との交流会とボランティア活動が中心です。学生との交流会では、業界で取組んでいる労働環境の改善やテクノロジの進歩等を発信していきます。

今後の活動は、学生との交流会とボランティア活動が中心です。学生との交流会では、業界で取組んでいる労働環境の改善やテクノロジの進歩等を発信していきます。



土木フェスタinびらも〜天文館本通り2024ブース出展(写真3枚)(令和6年11月23日)

